



各位

会社名 株式会社エクサウィザーズ

代表者名 代表取締役社長 石山 洸

(コード番号:4259 東証グロース)

問合せ先 コーポレート統括部長 藤原 弘卓

(Tel: 03-6453-0510)

自己株式取得に係る事項の決定に関するお知らせ (会社法第165条第2項の規定による定款の定めに基づく自己株式の取得)

当社は、2023年3月22日開催の取締役会において、以下のとおり、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式取得に係る事項について決議しましたので、お知らせします。

記

1. 自己株式の取得を行う理由

足元の株式資本市場の動向を踏まえ、現状のキャッシュポジションと中長期的な利益成長の基盤、成長投資資金などに 鑑み、当社の機動的な資本政策の遂行に向けて、自己株式を利用した戦略的な M&A・資本提携等への活用、およびストックオプションへの活用を企図して、今回の取得を実施するものです。

2. 取得に係る事項の内容

(1) 取得対象株式の種類 普通株式

(2) 取得し得る株式の総数 4,000,000 株 (上限)

(発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合 4.8%)

(3) 株式の取得価額の総額 1,200,000,000円(上限)

(4) 取得期間 2023年3月23日~2023年9月29日

(5) 自己株式の取得方法 東京証券取引所における市場買付

(ご参考 1) 2022 年 12 月 31 日時点の自己株式の保有状況

発行済株式総数(自己株式を除く) 82,725,100株

自己株式数 - 株



(ご参考 2) 本件自己株式取得に関する Q&A

Q1	今回の自己株式取得の目的は?		
	■ 本件は将来の更なる成長に向けた戦略的な施策であり、自己株式の使途としては、M&Aや資本提		
	携等の実施に向けた機動性と柔軟性の確保、および従業員の採用・維持に向けたストックオプション		
	への活用を目的としております		
Α	■ 足元の株式資本市場の動向や、当社事業環境、将来的な自己株式利活用の方針、及び当社が		
	見通す中長期的な成長投資等も踏まえた財務基盤などを総合的に勘案し、現時点の取得開始が		
	最適であると判断し、決議したものです		
	■ 尚、M&A 等について、現時点で具体的に決定している案件はありません		

Q2		自己株式の取得に資金を投じるということで、中長期的な成長見通しに変化はないのか?会社の成
		長ステージや投資方針が変わったと捉えるべきなのか、今後の成長投資や、財務の安定性に影響は
		ないのか?
		当社の成長戦略に変更はなく、引き続き中長期的な業績成長を重視し、来期以降も事業や人材へ
		の成長投資を推進していきます
		当社は、2022 年 12 月末時点で約 49 億円の現金同等物を有しており、自己株式取得後の自
A		己資本比率は約80%の水準を維持する見込みであり、財務健全性についても問題ない水準と考え
		ています
	•	上記に加え、当社は金融機関との当座貸越契約を 15 億円まで有し、柔軟な外部調達枠を確保し
		ており、非連続な事業拡大に向けて機動的な対応力を有しています

Q3	同時に発表された代表取締役の交代と本件の関係はあるのか?		
А	■ 当社は本日、代表取締役の異動を決議していますが、これは代表取締役である石山 洸が、家族の健康状態の変化並びにその状況に適切に対応するために、代表取締役の交代を申し出たものです 一方で本自己株式の取得は、足元の株式資本市場の動向や当社事業環境、将来的な自己株式 利活用の方針、及び当社が見通す中長期的な成長投資等も踏まえた財務基盤などを総合的に勘案し、経営陣の長期にわたる戦略討議を踏まえ、現時点での取得開始が最適であると判断し、決議 したものです このため、取締役会の決議は同日ですが、代表取締役の交代と本件は直接の関係は無く、当社は 引き続き機動的な資本政策を遂行してまいります		

以上